

予定	「つくば市交通安全計画」（案）のパブリックコメントの実施について
要旨	<p>1 趣旨 つくば市は、交通安全対策基本法に基づき、「第10次茨城県交通安全計画」を踏まえて、今後5年間（平成28年度～32年度）に市内において取り組むべき交通の安全に関する総合的かつ長期的な施策の大綱を定めた「つくば市交通安全計画」－交通事故のない社会を目指して－を策定する。 今般、有識者等からなる「生活安全推進協議会」での協議を経た本計画案について、市民の意見を反映させるためパブリックコメントを実施する。</p> <p>2 意見募集期間 平成28年10月5日（水）～11月3日（木）[30日間]</p> <p>3 資料の閲覧場所 危機管理課（市役所2階）、市ホームページ、情報コーナー（市役所1階）、各窓口センター、各地域交流センター</p> <p>4 意見提出方法 上記閲覧場所（情報コーナーを除く）に直接持参、または危機管理課に郵送、FAXで送付。その他、市ホームページからEメール、または電子申請・届出サービスの入力フォームに必要事項を入力して送信。</p> <p>5 経過 平成28年7月5日 第1回 生活安全推進協議会 平成28年8月17日 第2回 生活安全推進協議会</p> <p>6 今後の予定 パブリックコメント結果及びそれに基づく修正案を、生活安全推進協議会及び庁議において報告、審議し、平成29年1月ごろ、上記閲覧場所及び市ホームページで公表する。</p>

予定	「秋のエコ通勤・エコドライブウィーク」の実施について
要旨	<p>1 趣旨 環境モデル都市・つくばでは、つくば環境スタイル“SMILe”の一環として、地球温暖化防止対策を推進している。特に、自動車から排出される温室効果ガスの割合が高いことから、車に乗る一人一人が環境への意識を持って、マイカー利用から公共交通機関や自転車等によるエコな移動手段へシフト又はエコドライブをしていくことが重要であり、同時により多くの方に御参加いただくことで、温室効果ガス削減に結びつける。</p> <p>2 期間 平成28年10月19日（水）～11月2日（水）[15日間]</p> <p>3 対象者 市民又は市内に通勤や通学、買い物等で移動される方</p> <p>4 参加方法 参加者は、期間中「エコ通勤・エコドライブ」を実施し、期間終了後、チラシのアンケートに実施内容を記入の上、平成28年11月18日（金）までにE-mail, FAX, 郵送, 又はスマートシティ推進課窓口に提出をする。</p> <p>5 周知方法 市ホームページ, Facebook, Twitter, 横断幕, チラシ配布, 市内研究機関等への依頼, つくば環境スタイルサポーターズ会員へメール等にて周知 ※サポーターズ会員 個人 約9,000人, 事業所 284事業所</p> <p>6 過去の実績 平成27年度秋（平成27年10月19日～30日 12日間）865名 14,634.0kg-CO₂ 平成28年度春（平成28年5月25日～6月8日 15日間）714名 15,176.7kg-CO₂</p> <p>7 その他 (1) 「秋のエコ通勤・エコドライブウィーク」の実施に先立ち、自転車通勤の魅力とエコドライブの方法を紹介する「キックオフセミナー」（別添資料）を開催し、本キャンペーンの普及促進を図る。 (2) サポーターズ会員の参加者には、サポーターズポイント200ポイントを付与する。</p>

予定	「全国ICT教育首長協議会」設立総会の開催について
要旨	<p>1 趣旨 未来の子供たちのために行政と教育委員会が連携し、ICT教育などの教育水準の向上と魅力あるまちづくりを推進するため、平成28年8月3日、つくば市をはじめ10自治体の首長が発起人となり「全国ICT教育首長協議会」を設立することを発表した。この度、100を超える自治体に賛同を得て設立総会を開催する。</p> <p>2 日時 平成28年10月19日（水）14:30～16:50（予定）</p> <p>3 場所 機械振興会館（東京都港区芝公園 東京タワー隣）</p> <p>4 内容 (1) 代表理事及び理事の選出 (2) 規約及び今後の活動の承認 今後の活動は、「全国ICT教育首長サミットの開催」や「加盟全自治体連名によるICT教育推進に関する国への働きかけ」などを予定。</p> <p>5 協議会参加自治体数 103自治体（平成28年8月24日現在）</p> <p>6 その他 総会終了後の第二部においては、各自治体から環境整備状況、電子黒板やタブレット等の活用方法とその導入効果、研修方法、課題等の現状報告が一般公開で行われ、今後加入を検討している自治体、教育関係者、企業等へ広く周知する。</p>

<p>予定</p>	<p>おめでとう！日本ジオパーク認定 「つくば産業フェア&農産物フェア2016」及び「つくば健康フェスタ」の開催について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 地域の産業の活性化を図るため、市内の商品、サービス、農産物等を広く市内外に紹介し、出展者の相互交流の場を創出する「つくば産業フェア&農産物フェア2016」を開催するとともに、市民の健康づくりを促進するため、生活習慣病の予防啓発を行う「つくば健康フェスタ」を開催する。</p> <p>2 日時 平成28年10月22日（土）～23日（日）10:00～16:00（雨天決行）</p> <p>3 場所 つくばカピオ及び大清水公園（多目的広場） （つくば市竹園一丁目10番地1ほか）</p> <p>4 内容 (1) 「つくば産業フェア」（主催 つくば市商工会、共催 つくば市） ・元気な街つくば：市内の元気事業者の技術・製品・サービスの紹介 ・筑波山地域ジオパーク：認定記念講演会、ジオ・物産品の展示販売 ・TX沿線自治体交流：沿線自治体のPRや伝統工芸等の展示販売 ・産業技術総合研究所：アザラシ型ロボット「パロ」の展示 ・筑波大学：ロボットコンテスト2016：テーマ「たまたまたまれ」 ・TSUKUBAキッズエコ探検隊：まちなかのエコを探す体験型イベントほか 出展団体数 51団体 (2) 「つくば農産物フェア2016」（主催 つくば市） ・とれたて新鮮農産物や加工品の直売会：筑波北条米、ユメシホウの小麦粉、ブルーベリー商品など ・地元産小麦「ユメシホウ」を使ったパンの試食 ・ジャンボカボチャ重量当てクイズほか 出展団体数 25団体 (3) 「つくば健康フェスタ」（主催 つくば市） ・血圧／体脂肪測定やミニ体力測定、栄養相談 ・つくば市医師会、つくば市歯科医師会、つくば薬剤師会などによる健康や薬の相談コーナー ・産業技術総合研究所の協力による体幹力測定 ほか 出展団体数 11団体</p> <p>5 来場見込 15,000人</p>

予定	おめでとう！日本ジオパーク認定 第2回「ウィキペディアタウン 筑波山」の開催について
要旨	<p>1 趣旨 専門ガイドとともに筑波山地域ジオパークの見どころを歩き、街の歴史やジオパークに関する情報を収集し、その情報を基にインターネット百科事典である「ウィキペディア」を編集するワークショップ「ウィキペディアタウン 筑波山」を開催する。 本事業は、シティプロモーション推進の一環として、市民協働シティプロモーションの構築への足掛かりとするものである。</p> <p>2 日時 平成28年10月30日（日）9:00～17:00（小雨決行）</p> <p>3 情報収集場所 つくば市小田地区及び北条地区</p> <p>4 編集会場 中央図書館（つくば市吾妻二丁目8番地）</p> <p>5 定員 20名（参加費無料，要事前申込み，対象：高校生以上）</p> <p>6 申込方法 10月7日（金）までにFAX又はEメールで申込み</p> <p>7 スケジュール 9:00 集合（筑波大学春日キャンパス），現地へバス移動 10:00 現地で情報収集 12:00 中央図書館へバス移動，昼食 13:00 「ウィキペディア」編集 16:00 成果発表 17:00 解散</p> <p>8 主催 筑波大学図書館情報メディア系，筑波山地域ジオパーク推進協議会，つくば市</p> <p>9 参考 第1回「ウィキペディアタウン 筑波山」（平成28年4月24日） 編集事項：「筑波山」，「筑波山神社」，「筑波山梅林」，「筑波山梅まつり」， <small>せんじゆがわさぼうえんていぐん</small> 「筑波山千寺川砂防堰堤群」，「マルバクス（丸葉楠）」</p>

<p>予定</p>	<p>おめでとう！日本ジオパーク認定 「つくば物語2016」の開催について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 筑波山周辺の秋の恵みや筑波山麓の歴史遺産を活用した観光スポットの確立と新たな誘客の促進を目的に、「筑波山麓の歴史、文化の魅力を再発見」、「音楽を通じた人々の交流による地域の賑わい創出」をコンセプトに、「つくば物語2016」を開催する。</p> <p>2 日時 平成28年10月30日（日）11:00～17:00（小雨決行）</p> <p>3 場所 平沢官衙遺跡（つくば市平沢353番地） ※当日は交通規制あり ※荒天時は、市民ホールつくばねでステージイベントのみ実施</p> <p>4 内容 (1) ステージ部門 『音楽の祭典』 ・「^{はな}花*^{はな}花」コンサート ・「^{でんし}DENSHI ^{じしよん}JISION」コンサート (2) 物販部門 地元の食材を使った飲食ブースや地元の農産物・物産品等の販売 (3) 「平沢官衙遺跡」復元建物の特別開扉 つくば市教育局文化財専門員による復元建物等の説明を実施 (4) 「筑波山地域ジオパーク」ブース 日本ジオパーク認定を記念し、特設ブースを設置</p> <p>5 来場見込 5,000人</p> <p>6 主催 つくば市、つくば市教育委員会</p> <p>7 その他 (1) 無料シャトルバスの運行 ①経路 市役所～研究学園駅～大池公園 ②時間 10:30～18:00 約30分間隔 (2) 駐車場 ①会場周辺に無料臨時駐車場を設置 ②市役所の駐車場を無料開放</p>

予定	第2回「つくば市移住フェア」の開催について
要旨	<p>1 趣旨 つくば市への移住促進を図るため、大学や民間事業者と協力し、「住まい」、「子育て・教育」、「仕事」、「生活」を中心としたつくばのさまざまな情報を発信し、つくばを知ってもらおう移住フェアを開催する。</p> <p>2 ターゲット 都内に在住・在勤している若年層，ファミリー層</p> <p>3 日時 平成28年11月1日（火）～2日（水）[2日間] 12:00～18:00</p> <p>4 場所 総務省移住・交流情報ガーデン（東京都中央区京橋 東京駅徒歩4分）</p> <p>5 内容 ※最新情報は、移住・交流情報ガーデンHP，Facebook，市HPで公開する。 (1) 移住相談，パネル展示 ①住まい 賃貸物件や地価等の不動産情報等の紹介 ②子育て・教育 サークル，保育，教育環境情報等の紹介 ③仕事 就職環境や求人情報等の紹介 ④生活 移住者のリアルライフ紹介 (2) つくばを楽しむ 「つくばスタイル縁日2016」，「つくばコレクション」の試食 ほか (3) つくばを見ている 来場者アンケートへの回答者の中から，抽選で10組20名を，第44回筑波山梅まつりバスツアーに御招待。</p> <p>6 主催 つくば市</p> <p>7 協力 土浦・つくば宅建協会加入の不動産業者，市内の大学，子育てサークル，立地企業，移住者 ほか</p> <p>8 その他 (1) 6月開催の第1回フェアでは，移住を考えている方のニーズに応えるため相談会形式で実施した。今回は，相談ブースに加え，回遊型パネルを設置する。 (2) 茨城県発行の地域情報誌にイベントの告知を掲載し、都内近郊の集合住宅と賃貸住宅約8万戸に各戸配布する。</p>

<p>予定</p>	<p>おめでとう！日本ジオパーク認定 「つくばサイエンスコラボ2016～科学と環境のフェスティバル～」の開催 について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 市民に対して「科学分野」と「環境分野」に係る興味や関心をさらに高めることを目的に、「つくばサイエンスコラボ2016～科学と環境のフェスティバル～」を開催する。</p> <p>2 日時 平成28年11月12日（土）10:00～16:00（9:30～オープニングセレモニー） 11月13日（日）10:00～15:30 （雨天決行）</p> <p>3 場所 つくばカピオ及び大清水公園（多目的広場） （つくば市竹園一丁目10番地1ほか）</p> <p>4 内容 (1) 「つくば科学フェスティバル」 市内の小中学校，高校，大学，研究機関等の教職員と子供たちや研究者等による科学実験をはじめ，観察，工作，「児童・生徒の科学作品展」などの体験型イベントを実施する。 出展団体数 53団体 (2) 「つくば環境フェスティバル」 市民団体，企業，大学・研究機関，市が身近な環境問題や地球温暖化防止についての日頃の取組を紹介する。 出展団体数 25団体</p> <p>5 来場見込 18,000人</p> <p>6 主催 つくば市，つくば市教育委員会</p> <p>7 協力 つくば観光コンベンション協会，つくば3Eフォーラム，つくばセンター地区活性化協議会（「つくばセンターマルシェ」が出張出展）</p>

<p>予定</p>	<p>「平成28年度つくば市人権講演会」の開催について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 一人一人が人権を尊重することの重要性を正しく認識し、全ての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会を実現するため、人権問題に造詣の深い講師を招き、講演会を開催する。</p> <p>2 日時 平成28年11月19日(土) 14:00~16:00(開場13:30)</p> <p>3 場所 つくばカピオホール(つくば市竹園一丁目10番地1)</p> <p>4 内容 開演・挨拶 つくば市長 アトラクション(合唱) つくば市立竹園学園竹園東中学校合唱団 講演 「キャスターから見た人権」 講師 ^{みやがわ}宮川 ^{しゅんじ}俊二 氏(キャスター)</p> <p>5 定員 370名 入場無料, 要事前申込(FAX, 郵送, Eメール, 電話) ※昨年度実績 309名 ※保育, 手話通訳有り</p> <p>6 主催 つくば市</p> <p>7 後援 つくば市教育委員会 茨城県南地域人権啓発活動ネットワーク協議会</p>

報告	ハイレベルフォーラムへの参加に伴うフランス訪問報告について
要旨	<p>1 趣旨</p> <p>フランス・グルノーブル市で行われた科学技術都市の国際会議（第5回ハイレベルフォーラム）への招待を受けたため、つくば市、つくばグローバル・イノベーション推進機構（TGI）、高エネルギー加速器研究機構、産業技術総合研究所、物質・材料研究機構及び筑波大学の6組織からなる代表団で参加した。</p> <p>また、姉妹都市であるグルノーブル市役所を訪問し、エリック・ピオル市長と意見交換を行った。</p> <p>さらに、経済協力開発機構（OECD）事務局（フランス・パリ市）を訪問し、OECD加盟国の地域開発に関する専門家に対して、岡田副市長よりつくば市の紹介をするとともに意見交換を行った。</p> <p>2 主な行程と内容</p> <p>(1) 第5回ハイレベルフォーラム（9月25日～27日）</p> <p>TGIの住川理事長がつくば市の取組についてプレゼンテーションを行うとともに、パネリストとして登壇した。期間中、他地域の参加者との積極的な議論を通じて、イノベーションを育む環境づくりに取り組む都市間で有意義な情報交換を行った。</p> <p>(2) グルノーブル市長との意見交換（9月27日）</p> <p>岡田副市長から、ハイレベルフォーラムおよび本年7月に開催された屋外短編映画祭、ダイバーシティーズへの招待についてお礼を述べるとともに、今後の姉妹都市交流について、科学技術、文化、スポーツ、芸術など幅広い分野での協力を進めていく旨、意見交換を行った。</p> <p>(3) OECDにおけるつくば市紹介及び意見交換（9月28日）</p> <p>岡田副市長から、つくば市の概要を説明するとともに、イノベーション促進型の公共調達に関する質疑応答など、意見交換を行った。</p>

その他	「つくばラーメンフェスタ2016」の開催について
要旨	<p>1 趣旨 つくばのイメージアップと市全体の活性化を図るため、集客力の高い「ラーメンフェスタ」を開催する。</p> <p>2 日時 平成28年10月8日(土)～10日(月・祝) 10:00～19:00(雨天決行)</p> <p>3 場所 研究学園駅前公園(つくば市学園南二丁目1番地)</p> <p>4 参加店舗</p> <p>(1) 県内ブース(6ブース ラーメン店がコラボレーションして出店)</p> <p>①活龍(つくば市)×特級鶏蕎麦 龍介(土浦市) ②Dragon Noodle(下妻市)×麺堂 稲葉(古河市) ③龍のひげ(水戸市)×麺や虎徹(行方市) ④麺や小五郎(つくば市)×麺処たかはし屋(つくば市) ⑤はりけんラーメン(つくば市)×らーめん逆流(つくば市) ⑥麺屋 渡来人(大洗町)×麺屋饗者(ひたちなか市)</p> <p>(2) 県外ブース(6ブース)</p> <p>①麺屋 宗(東京都) ②東京スタイルみそラーメンど・みそ(東京都) ③気むずかし屋(長野県) ④祇園らあ～めん京(京都府) ⑤神仙(石川県)×マルキン本舗(埼玉県) ⑥桂花(熊本県)</p> <p>(3) 物産販売ブース(約20ブース) つくば市物産会、協賛企業</p> <p>5 入場料 無料</p> <p>6 来場見込 約13万人</p> <p>7 主催 つくばラーメンフェスタ実行委員会(つくば市商工会青年部)</p> <p>8 共催 つくば市、つくば市商工会</p> <p>9 その他</p> <p>(1) ラーメンはチケット制で販売(1杯 750円) (前売券は全国のセブン-イレブンで9/1から販売中)</p> <p>(2) 駐車場 市役所の駐車場を無料開放(約1,000台)</p>

その他	「平成28年度 第4回 元気いばらき就職面接会（つくば会場）」の開催について
要旨	<p>1 趣旨 離職された方や正社員を目指す若者等の求職者と、県内の企業の人材確保を支援することを目的に、合同就職面接会を開催する。</p> <p>2 日時 平成28年10月26日（水）13:20～15:30（受付13:00～15:00）</p> <p>3 場所 つくば市役所 会議室201</p> <p>4 内容 事業所毎のブースを設置し、各事業所の採用担当者と求職者の対面方式による面接や企業説明を実施する。</p> <p>5 対象者 離職され再就職を目指す方、学生を除く若者等の求職者 ※参加者見込み 80名程度（昨年度実績 63名）</p> <p>6 参加費 無料（事前申込不要）</p> <p>7 参加事業所 県内に本社又は勤務先がある事業所 ※参加予定 25社程度（昨年度実績 25社）</p> <p>8 主催 茨城県</p> <p>9 共催 つくば市</p> <p>10 その他 (1) 西武筑波店の閉店に伴い再就職を希望する方に対して積極的に情報提供を行い、参加を呼び掛ける。 (2) 「キャリアカウンセリング」、「就農相談」、「介護福祉職」等の各種相談コーナーを併設する。</p>